

円の国際化推進研究会

—通貨制度研究部会報告書—

平成12年3月

円の国際化推進研究会
通貨制度研究部会

はじめに

本報告書は、大蔵省国際局の研究会である「円の国際化推進研究会」の「通貨制度研究部会」における調査・研究結果をまとめたものである。

「円の国際化推進研究会」は、平成11年4月に大蔵大臣へ提出された外国為替等審議会答申「21世紀に向けた円の国際化」のフォローアップ及び円の国際化の一層の推進に必要な政策等について調査・研究を行う目的で同年9月に発足した。この「通貨制度研究部会」は、同研究会の下で「貿易・資本取引部会」「決済システム調査ワーキング・パーティ(WP)」とともに開催された3つの部会等のうちの一つである。

当部会は、部会長である吉野直行慶應義塾大学教授をはじめとする合計6名をメンバーとして、月1回程度参集し、円の国際化の更なる推進とアジア通貨の安定を図るとの観点から、上記の外国為替等審議会答申において提言がなされた通貨バスケット制度を中心に、アジアにおける望ましい通貨制度のあり方に関する調査・研究を重ねてきた。

アジア諸国の考え方を取り入れるために、当部会は去る平成11年10月に、韓国、中国、タイの有力シンクタンクの研究員を招き、円の国際化とアジア通貨制度に関する国際ワークショップを開催した。これに参加したシンクタンクからの論文も、本報告書に収録した。

今後の円の国際化の一層の推進やアジア通貨の安定に関する議論の発展のために、本報告書が活用されれば幸いである。

平成12年3月

円の国際化推進研究会
通貨制度研究部会

円の国際化推進研究会
通貨制度研究部会

メンバー表（敬称略）

部会長 吉野直行 慶應義塾大学教授

小川英治	一橋大学教授	(五十音順)
嘉治佐保子	慶應義塾大学教授	
田中一光	東京三菱銀行常任参与	
平松龍文	国際通貨研究所専務理事	
益田安良	富士総合研究所主任研究員	

参考意見（執筆順）

Korea Institute of Finance (韓国)

中国社会科学院世界經濟与政治研究所 (中国)

Thailand Development Research Institute Foundation (タイ)

目 次

はじめに

第1章 為替レートのドルペッグ制、変動相場制、バスケットペッグ制の比較分析…… 1
吉野直行・嘉治佐保子・鈴木彩子

第2章 通貨バスケット制導入の効果と障害……………23
小川英治

第3章 アジア主要国の資金調達に於ける建値選択と金利・為替レート環境…………36
益田安良

【参考意見】

I. Exchange Rate Policies in East Asian Countries(1)

Dr.Jang-Yung Lee
Senior Economist Korea Institute of Finance

II. Exchange Rate Policies:Lessons from the East Asian Currency Crisis.....(19)

Mrs.Haihong Gao
Senior Research Fellow
中国社会科学院世界経済与政治研究所

III. Presentation of TDRI at the IIAMA Conference 29 October 1999(31)

Dr.Chalongphob Sussangkarn
President
Thailand Development Research Institute Foundation